

ほけんだより

4月

中央中・保健室

入学・進級おめでとうございます。

1年生の皆さんは、何もかもが新しく、ワクワク、ドキドキで毎日が大変だと思います。“焦らず”“ゆっくり”“少しずつ”中学校になれていってくださいね。

2・3年生も新しいクラスで少し緊張感があるかもしれませんね。ゆっくり、ホッとできる時間も大切にしましょう。



健康診断がはじまります

健康診断は自分のからだや健康状態を知るチャンスです。事前にお知らせをよく読んで、積極的な姿勢で受けましょう。

自分自身で気づかない病気や異常を早く見つけて、精密検査を受けたり、早く治療したりすることは健康を守るためにとても大切なことです。ですから、健康診断のある日は、欠席をしないようにしましょう。

また、今年度より「生活習慣病予防対策」が始まります。詳細につきましては、追って連絡させていただきます。

健康診断の目的は？

- ①自分のからだの調子や成長のしかたを知る。
- ②病気の早期発見・早期治療。
- ③健康や自分のからだに関心を持つ。



4月の保健行事

- 11日(水) 第1回尿検査(全学年)
- 12日(木) 身体測定・視力・聴力(全学年)
- 16日(月) 貧血検査(3年女子)
- 17日(火) 貧血検査(2年生)
- 18日(水) 第1回尿検査予備日(忘れた生徒)
- 24日(火) 歯科検診(全学年)



お世話になる 学校医の先生方です

- 内科 永田先生
- 眼科 川島先生
- 耳鼻科 大前先生
- 歯科 金子先生
- 薬剤師 内田先生



<p>目的</p>  <p>ケガをしたときの応急手当</p>	<p>目的</p>  <p>体の調子がすぐれない</p>	<p>目的</p>  <p>体や健康について学びたい</p>	<p>目的</p>  <p>心配事や悩みを相談したい</p>
<p>注意</p>  <p>継続的な手当てはできません。家でしてね</p>	<p>保健室を利用するときの約束</p>  <p>必要なときに必要な人が利用できるように、目的やルールを守って、保健室を利用してください。</p> 	<p>注意</p>  <p>内服薬は出せません</p>	
<p>ルール</p>  <p>先生にことわってから来る</p>		<p>ルール</p>  <p>入室退室時にはあいさつ</p>	<p>ルール</p>  <p>室内では静かに</p>

おうちの方へ

1 「保健連絡票、緊急カード、引き渡しカード、ECカード」について

保健調査票に一昨年度より運動器検診が加わり、問診の項目がかなり細かくなっていますので、お忙しいところは存じますが、記入漏れのないようにお願いします。

保健調査票の運動器検診のしゃがみ込みについては、肩幅に足を開いた状態でできるかできないかご記入いただきますようお願いいたします。

2 「独立行政法人 日本スポーツ振興センター」について

学校管理下でケガをした場合、医療費の一部が支給されます。

療養に関する費用が5,000円以上（本人負担が1,500円以上）のときは、学校に連絡をください。給付の手続きは学校で行います。学校管理下でのケガの場合、子ども福祉医療は使用しないで、通常の3割負担で受診をしていただくことが原則です。使用された場合には、その旨を学校まで連絡を入れていただきますようお願いいたします。

また、学校管理下で眼鏡を破損した場合、桐生市では傷害対策委員会からの給付制度がありますので、ケガの場合同様、連絡を入れていただきますようお願いいたします。ただし、昨年度よりケガを伴わない眼鏡破損については、3割減の7割支給に変更となりましたので、ご承知おきください。

3 出席停止について

麻疹・水痘・風しん・流行性耳下腺炎・インフルエンザなど学校感染症になった場合は、かかった子どもが重症にならないようにということと、他の子どもに感染を拡大させないためにということで学校を休まなければなりません。

その際、学校に連絡をしていただくとともに【出席停止通知書】を学校に取りに来てください。完治して登校できるようになったら、医師に出席停止期間と治療した証明を記入してもらった【出席停止通知書】を担任に提出してください。

※養護教諭の須藤久美子です。お子さんの心とからだの成長を見守りながら、学校生活を安全に楽しく過ごせるように支援していける保健室でありたいと考えています。お気づきの点やご要望がありましたら、いつでも連絡をください。よろしく申し上げます。

